

R3 年度足守中学校 PTA 活動報告

- ・ 総会 ・ ・ ・ 書面配布
- ・ 役員会 ・ ・ ・ 第 1 回（6 月）書面配布
 第 2 回（11 月）開催
 第 3 回（2 月）開催予定
- ・ 環境整備 ・ ・ ・ 新型コロナウイルスの影響により中止（8 月予定）
- ・ あいさつ運動 ・ ・ ・ 新型コロナウイルスの影響により 9 月のみ中止
 4～7 月・10 月～3 月、毎月 10 日前後に行う
- ・ 体育会保護者競技 ・ ・ ・ 新型コロナウイルスの影響により中止
- ・ 地域資源回収 ・ ・ ・ 各地区ごとに 4 回行う
- ・ 新聞作成 ・ ・ ・ 2 回発行
 A3 の紙面を A4 に縮小し、例年通りの発行回数とした
- ・ 研修参加 ・ ・ ・ オンラインの研修に参加
 会場での研修は新型コロナウイルスの情勢を見ての参加検討
 とし、参加にしたものもあった
- ・ 学級活動 ・ ・ ・ 交流会などは中止。

足守中学校の PTA 活動はこれがすべてである。会長は会長会やその他兼務している会への参加もあるが、会議そのものは減っている。

独自性のある活動の報告を、とのことだったが、この活動の少なさが足守中学校の独自性だと考えている。近年は、負担軽減をという意見が徐々に増えてきたため、何年もかけて活動を減らしている状態。その結果、新型コロナウイルスの影響は最小限で、概ね規模や方法を変更することで行うことができている。会議の回数や、各委員会の会議は減っているが、それでも通常に近い活動を行うことができているということは、会議の数を減らしても大丈夫という証明になった。

現在、新しく取り組んでいることの一つは、委員会の改変、役員数の削減などの規約改正である。家庭数が 130 前後の小規模校であるのに、クラス委員まで含めると現在 36 人の役員がいる状態。毎年、役員を決める際難航している。研修に参加するためにクラス委員は何人もいるから減らせないという意見があったり、保護者にとって負担としかいえないような状況。本来、無理をして役員をすることが PTA の本質ではないため、改善する意味で委員会を改変し内容をまとめ、研修への参加を強制にはしないなど、負担にならない PTA を目指している。

活動が盛んな学校は結束力も強く、非常に良いことだと思う。決してそれを否定するといった意味ではないことをご理解いただきたい。負担に思う保護者が多い現状を変え、一度整理をし、再度子供たちのためにという意義について考える時間を増やそうという前向きな縮小だと考えている。